

TWCニュース 11号

筑波大学ウエルネスクラブ

第3回 春のサクラウオーク開催

TWC（筑波大学ウエルネスクラブ）発足10周年記念行事がおわり、新たなあゆみをつづける元気グループにとって、お待ちかねの第3回サクラウオークが39名の参加を得て開催された。

つくばの桜の名所となっている農林団地の花見を実現するため、つくば市谷田部のショッピングセンター「アッセ」の駐車場に集合してウオーキングを行うことを発案したのは、全長1キロに及ぶ「仰天の満開の桜」を皆で鑑賞できたらいいなという思いからであった。東京などでは、前日あたりから、桜が満開というニュースがさかんに報道されていたのだが、ここつくばは一足遅れ、残念ながら開花はほんのわずかであった。すばらしいのは誰からも不満やネガティブな発言がなかったことだ。



当日は、気温は低めながら好天に恵まれ、三々五々仲間との会話を弾ませての気持ちよいウオーキングを行うことが出来た。

TWCのウオーキングは、研究学園都市

2010年4月1日

の研究資源をたずね、体力とともに知的好奇心の向上にも貢献するように配慮されており、今回は農林水産省管轄の研究機関が共同運営する「食と農の科学館」を訪れ、平山館長より説明をいただくことができた。遺伝子を扱う最先端の研究から、農業の歴史を物語る昔の農機具の展示まで、参加者それぞれに、興味が尽きないひと時であったと思う。

昼食は、農林水産技術会議事務局の食堂で、自販機で思い思いに注文してゆっくりと食事をとることが出来た。

発明の日（4月18日）を含む一週間は、全国的に科学技術週間となっており、日本中の研究機関が施設の一般公開をする。

研究機関一般公開総合ガイドを見て、いろんな研究所を見学するのもおすすめだ。



翌日の4月2日にこの場所に行ってみた。なんと桜は五分咲きになっていた。4月7日ごろが最盛期か。

心あるかたは、再度訪問してみてもいいが。（文責：矢部）